



西尾維新
NIOISIN

「(めだかボックス)を読んで僕も王を
始めました!」という読者様が現れるまで
頑張ります!」
「スケールでかつ!」
そんな感じの七巻です。
クライマックスな新展開です。
よろしくお願いします。



●週刊少年ジャンプ・11月27日〜12月4日掲載分収録

JUMP COMICS

7

「これが
プラスコ計画だ」

ボックス



原作 西尾維新
漫画 暁月あきら

めだかボックス 7



原作 西尾維新
漫画 暁月あきら

集英社



9784088701295



1929979004002

ISBN978-4-08-870129-5

C9979 ¥400E

定価 本体400円+税



ジャンプ・コミックス

雑誌 43093-29

善 昔からの怨いを受けたことで本来の人格を取り戻しためだか。遂に最深处「地下十三層」においてプラスコ計画の象徴・都城王土との戦いに挑むことに。壮絶なる死闘の末に、めだかを待ち受けるものとは…?



下描きにシャーペンをよく使うの
ですが、昔から不満があります。
それは
「芯を最後まで使うことができない」
ということです。

基本6mmの芯でも、1.5mmくらいは
芯分削落というのは、大量消耗品と
して無駄が多すぎる気がするのです。

この気持ちがかぐやかの
わかりませんが (笑)



暁月あきら
AKATSUKI AKIRA



MEDAKA-BOX



西尾維新
NISHIOISIN

「『めだかボックス』を読んで僕も王を
始めました!」という読者様が現れるまで
頑張ります!」
「スケールでかつ!」

JUMP COMICS

7

「これが
プラスコ計画だ」

ボックス

原作 ● NISHIOISIN 漫画 ● AKAZUKI AKIRA

西尾維新×暁月あきら

黒神めだか「十三組の十三人」編
クライマックス
& 新展開!!

異常性
全開の
第7巻!!

『完成』の時!!

めだか

めだかボックス 7



漫画 原作 西尾維新
暁月あきら
集英社



9784088701295



1929979004002

ISBN978-4-08-870129-5

C9979 ¥400E

定価 本体400円+税



ジャンプ・コミックス

雑誌 43093-29

ぜん 善 吉からの想いを受けたことで本来の人格を取り戻しためだか。遂に最深部「地下十三層」においてプラスコ計画の象徴・都城王土との戦いに挑むことに。壮絶なる究極の果に、めだかを待ち受けるものとは…!?

週刊少年ジャンプ
人気連載速報中!!
「普通」と「特別」と「異常」の
異能学園
バトル!!



下描きにシャーペンをよく使うの
ですが、昔から不満があります。
それは
「芯を最後まで使うことができない」
ということです。

基本6cmの芯でも、1.5cmくらいは
芯分削削というのは、大量消耗品と
して無駄が多すぎる気がするのです。

この気持ちがかぐやかの
わかりませんが (笑)



「めだかボックス」⑦

ISBN978-4-08-870129-5

JUMP COMICS



ボックス

めだか
ボックス 7

めだか
ボックス 7



原作 西尾維新
漫画 暁月あきら

集英社

7

原作 西尾維新
漫画 暁月あきら

効用
白意識の肥大・心的外傷・
裏切り及び
王座陥落による鬱状態

「これがプラスコ計画だ」



ジャンプ・コミックス

集英社

ク
ス
ハ

原作

NISIOISIN

AKATSUKI AKIRA

漫画

西尾維新 × 暁月あきら

黒神めだか

「十三組の十三人」
クライマックス
& 新展開!!

『完成』の時!!

最終巻!!

原作
西尾維新

漫画
暁月あきら

● 集英社

週刊少年ジャンプ

人気沸騰連載中!!

「普通」と「特別」と「異常」の
異能学園
バトル!!



「めだかボックス」⑦

ISBN978-4-08-870129-5

★この作品はフィクションです。実在の人物・
団体・事件などには、いっさい関係ありません。

JUMP COMICS

7

「これが
プラス計画だ」

めだか

ボク

原作 西尾維新
漫画 暁月あきら



めだかボックス

人物紹介



都城士土



古賀いたみ



名瀬天歌
(原神くしら)



行橋未造



宗像形



高千穂仕様



雲仙冥利



鍋島猫美



鬼淵針音



雲仙冥加



MEDAKA
BOX



黒神真里



黒神めだか
所属：一年十三組
血液型：AB型
生徒会長



人吉善吉
所属：一年一組
血液型：AB型
庶務



阿久根高貴
所属：二年十一組
血液型：AB型
書記



喜界島もがな
所属：一年十一組
血液型：AB型
会計



不知火半袖
所属：一年一組
血液型：AB型

STORY

ストーリー

黒神めだかが率いる「特別学習生徒会」(黒神会)・阿久根・喜界島が加入し、現在は四人で活動中である。学習生徒会を危機に陥す「プラスコ計画」を断すため地下研究所へ乗り込んだ生徒会は、十三組の十三人の名を、即座にによってめだかが黒神を埋め込まれ洗脳されてしまうという事態に陥る。以前の自分を否定し、「プラスコ計画」への協力を覚悟するめだかに対して、彼女を止めるために立ち上がる善吉。その善吉の思いを受け、めだかは本来の姿を取り戻し、再び即座に陥すか??

MEDAKA

CONTENTS

7

第53箱	「これがフラスコ計画だ」	7
第54箱	「お前は一体何なんだ」	29
第55箱	「悪いことしたら」	49
第56箱	「中学時代の先輩ですよ」	69
第57箱	「ぶっちゃけ嫌いだよな」	93
第58箱	「みんな友達になってね」	113
第59箱	「嫌われるより好かれる方が」	135
第60箱	「だって女の子の愛は」	155
第61箱	「愛だの恋だのほざくのは」	177



BOX



高千穂三年生と
殴り合いになったり

被害が
数えられそうになったり

くじけずと
六年振りに
再会したり

私が
洗脳されたり



まあ概ね
私の責任なのだが

どうも今回は
話があちこちに
飛んでしまった
くらいがあるので

ここで一度
初心に立ち返ると
しよう



「フラスコ計画を
今日中に叩き潰す！」

…確か私は
そんな志を胸に抱いて
この地の底まで
やってきたはずだ！

だい はこ
第53箱

けいかく

「これがフラスコ計画だ」





いいだろう
黒神めだか

ついてくることを
許そう

地の底の底で――
決着をつけようではないか



地下十三階――
最深部にして
最新部

フラスコ封鎖の
真相へと
ご招待だ



おにーたん

どーせだし
あんたも一緒に
どうだい

いつまでも
そんなとこに
隠れてぬーでよー

やっぱり
くじらちゃんには
バレてたかな



あーそーだ
鬼神風神！

お前古賀ちゃんに
痛めつけられた上から
人吉に頼られまくって
更にボロボロだろ？



痛み止め
あるけど

使う？



遠慮しておきますよ
お断りです

私もさすがに
馬鹿じゃありませんので

ハハハ！
なんだよめだかちゃん
ちやうしたくなるな

ついに^{ついに}お前も
人を疑うことを
覚えたのかい？

いえいえ
お姉さま

めだかは
今でも

言わらず
馬鹿みたい
に信じておられますよ

いつかあなたと
わかり合える日が
来ると

めだかは
六年前から
ずっと信じて
おります

いなか

どうすんだよ
王土

鬼神も「言葉の重み」を
身につけた以上
お前の異常性は
もうあいつには
通じないんだからね

エソ

エソ

王土は王土だが
鬼神は鬼神だから
ちやうど

このままつれていったら
まずいんじゃないの？

驚するな
行儀

偉大なる俺には
お前にさへ読めない
魂がある――





……まるで
軍の情報屋だな

なんだこの大量の
コンピュータは

っーか
凄っ！

冷房効きすぎじゃ
ねーのか
このフロア!!



仕方ないよ
番吉くん

これくらい冷やさないと
5分で機体は蒸し焼きに
なってしまうからね

なにせ
13万1313台もの
スーパーコンピュータが
24時間365日休むことなく
並列で動作してるんだ

金くノ
地下三層以降は色々
機密わりしたみたいだけど

このフロアだけはやっぱり
一年前と同じだったか——



じゅっ……
13万……!?

異常者の解析には
本来それくらいの設備が
必要だということだよ

まもつとも

個人でこれだけの
電子機器を操れるのは
王土くんくらいのもの
だけだね——

えへへ！

どうだよ
その通りなんだ
からね！





お前が潰そうと目論む
フラスコ計画には
これだけの投資が
なされている

金のことだけでは
ない――
金が動く以上
当然人も動く

フラスコ計画に従事し
人生をかけている人間の数は
国内だけでも十万はくだらん



お前はみんなを
幸せにしたいと
言ったが

お前がフラスコ計画を
潰せばノ
後進はともかく
そいつらは確実に
不幸になるな



逆に言えば
鬼神

お前は
考えたことがあるのか？

「悩むこともなく
困ることもなく
誰に相談することもなく
誰に助けられることもない」

「完全に完成された
完全なる人間に
誰でもなれる」

そんな崇高な理念に
基づくフラスコ計画が
完成したならば
どれだけの幸福が
そこに生まれるのか

お前はちゃんと
考えたことがあるのか？

そのために
希望学園の全校生徒を
犠牲にしよう！
いうのだから？

その時点で
例外だ

考えたくもない

つまり
犠牲者が出なければ
例外ではないと
いうことだな

ならば鬼神
これが最後の勸誘

最後通牒だ

王の眷になれとは
もう言わん

しかし
アラスコ計画に
協力しろ

犠牲者が出るのが
嫌なら

犠牲者が出ないよう

お前がご自分の
明確な目的をもって
そう取り計らえば
よからう

俺達も幸せになり
お前達も幸せになり
みんな幸せになる

落としどころの
妥協点としては
悪くないはずだぞ



厚意から出た提案だと
信じるが

しかし
都立三年生

やっぱり
それは無理なんだよ



だって
完全な人間なんて

作れっこ
ないんだから

まったく……
私なんかより
貴様達の方が
よっぽど理想主義者だよ

とても理解に
苦しむし

ある意味
本気で羨ましい

どうしてもそこまでの
夢見がちで
いられるのだ



……っ

黙って聞いてりや
一年生がごちゃごちゃ
うるさいなあ！

正確吐かないと
人を否定することも
できないのかよ！

要するに黒神
お前は私達がムカつく
つてことでしょ？！

古賀……

王土さんは
下がっていて
ください！

やつば
叩きのめすしか
ないですよ！

顔がかみ合わないにも
ほどがある！！

フラスコ計画の否定は
改造人間である私の否定です！
絶対に許すわけにはいかない！！

だから……は
私にやらせてください！！

……
しかし古賀よ

お前では
黒神を叩きのめすには
実力不足だよ

叩きつてんですか
王土さん！
私は一度こいつに
勝ってますし！

それにそれを言うなら
王土さんの異常性だって
騒ぐタイプじゃないでしょう？！



いや
偉大なる俺には

もうひとつ
裏技がある



偉大なる俺の
税率は

100%だ

パーセント





……………っ

めだかちゃん



ふむ

やはりノ
前まえから古賀こがの改造性かいぞうせいは
偉大ゐだな俺おれにこそ
相応ふさわしいと思おもっていた

元もとがノーマルの

古賀こがじゃあ

どう改造かいぞうしたところで
限界げんがいがあるからな



おいおい、ちやうど何でもよ
それは簡単改造かんぱんかいぞうさるならノ

古賀こがさんの異常運動いじやううんどうに
都立東區とつりつとうくの無慈悲むじはいの電氣でんきが
加味かみされれば

王子様おうじさま、切れという改造人間かいぞうにんげんの
第三の極点ごくてんが多くなる

書かべよ
名瀬なせ

異常性いじやうせいを支配しはいするのは
人格じんかくだという
お前の説せつの正しさが
証明しょうめいされたぞ



……………ん？



古賀こがちゃん



古賀こがちゃん

嘘うそ！

やだ

目を
さまして





まあ

いいか



さあ
黒神めだか

立ち上がって戦って
負けて殺されて死ぬ

なんならお前の
財産も徴税して

偉大なる俺は
完全なる俺へと
進化しよう



……………

あまり
こういうことを
聞きたくはないのだが

貴様
きさま

それでも
人間か？
にんげん



もちろん

俺が
人間だ
おれ
にんげん

……
そうか



ふ金の話？

はむっ

唯
食いのい
女子がい



都城王土は
六歳から十二歳までの
七年間

ひとり路上で
生きてきた

第54箱 「お前は一体何なんだ」

泥水をすすり
本の腰を食べ
腐蝕を繰り返しながら
生きつつも

だけど彼は
そんな生活を
耐えたことは
一度もなかった

なぜなら
その頃には既に
彼は己を王だと
認めていたからだ

他人の心を
意のままに操る
異能

他人の個性を
意のままに
取り立てる異能

世界を支配するために
あるとは思えない
そんな今までの異常性を
彼は使うまでもなく
認識していた

しかし彼はそれらを
王としての資格ではなく
王としての試験だと
とらえていた

「偉大なる偉人は
まずこの『支配』という
異常性を支配しなければ
ならない」

六蔵の秘蔵王土は
そう考えたのだ

間違っても
この強大過ぎる力に
溺れてはならない

力に使われるようなことが
あってはならない

それは彼にとって
義務ではなく
もはや使命だった

さしあたって彼は
両腕を捨てた

ごく普通の一般人である
彼らが
もしも愚子のそんな
異常性を知ったならば

それを
どう低俗に利用するか
想像に届かなかったからだ

家を出る時少しだけ
悲しかったけれど

しかしだからといって
両腕の心を操るなど
彼の真意が許さなかった

世界を
平和にするため

民衆を
幸せにするため

それ以外の用途で
彼は己が支配性を
発揮するつもりは
一切なかったのだ

だから
地域の警察官に
保護されるまでの
七年間

彼は自分の異常性を
研鑽することのみに
励めた

自分以外の誰一人
実験台にすることなく
自分以外の何一つ
犠牲にすることなく

イメージトレーニングだけで
彼は独自の帝王学を
磨き上げたのだった

あとは機会を待つ
だけだった

人から保護されることが
できるほどに
コントロール可能になった
支配性を世に示す

敵対の機会を

そしてついに
その日が来た

中学校の
入学式

陸軍の転入生として
代表の被俘を
任された彼は

そここそ
王の出舞の場と
位置づけた

「よりよく生きる」
「家族と友を思いやれ」
「幸せになれ」

そんな命令を
口にするつもりで

都城王土は
生まれて初めて
言葉を口にした

ヒザマズケ
跪け。



なんのことはない

七年間の
努力やがんばりも
むなしく

結局、彼は
己の異常性を支配することなど
ちっともできてなかったらしく

むしろ
笑えることに
彼の方こそ

ずっと異常性に
支配されていたようで

それから
箱庭学園入学までの
三年間

都城王土が
どこでどのように
生きてきたかを
知る者はいない――

だい
第54箱

「お前は一体何なんだ」

都城王土

貴様が人間なら

私は
化物でいいよ

めだかちゃん……

なんだあれ……

ふゆふゆは

乱神モリドなんだあいつ……

なんが通う……

は……

助かん方が
いいぞ

悪の手こたえが
あった

おそらく
内臓が破損している

ふふふ

王に
命令するなよ！

黒神
イイイ！！



反対陣営でも受けきれない
古賀さんの攻撃力だろ、
むしろ注目すべきは
内閣総辞職さえもものともしない
常陸列の超能力か、
衛生？
そんな質問まで
自分のものにできたらなぞ
面白いですかね
「超不思議な能力」



だがなに
その超能力を行使さし

普通に戻された
古賀さんは――





お兄ちゃん…
大丈夫だよ

古賀ちゃん！
死んだりなんか
しないよな！

…安心しなさい

兄と妹が
一敷団結すれば

解新と改造が
一敷団結すれば
死人だって生き返るさ



それよりも
くじらちゃん

きつきの雷軍—
絶対に忘れるなよ

「お兄ちゃんの言うこと
なんでも聞くから」

いや

それもだけど
それじゃなくて！

「不幸になりたい
なんて言って
ごめんなさい」

だ



ポリシーよりも
大事な友達が
いるのなら

自ら不幸を望むなんて
無闇な真似は
二度としないって
お兄ちゃんと約束しなさい

別に将来
破ってもいいから

今だけは
嘘じゃなく

ちゃんと誓って
約束するんだ

はい

真藤さん！

古賀さんや
行橋先輩の習体も
心配ですが！

しかし
めだかさんにも
あなたの助力が
必要です！

古賀さんの異常性を
隠蔽した御城先輩に
めだかさんが勝てるとは
思えない！

どうかあなたの解析で
めだかさんに適切な
アドバイスを！

やれやれ

きみも結構
的外れだねえ
阿久根くん

安心しなさい

めだかちゃんが
化物なった以上

今更
人間の出る幕なんて
ないよ





ふん、
避けられずガードしたが
だが無駄だ、
コンクリの床もぶち抜く
古賀のキック、
ガードこそ腕をへし折って



バカな！
折ったはずの腕で
即反撃だと？
衝撃をうまく
受け流されたのか？

いや、
骨を砕いた腕が
僅かにあったぞ、



いや
それよりも！

黒神！
どうしてお前が
古賀の異常性を使える！？



まさかこいつ、
俺の腕りがビッドした瞬間に
すでに回復して……つまり、
回復力を防御力に転じたのか？



なるほど
古賀二年生の
回復力

これは
算数に値する——
もっとも

電力に頼りのある私では
余用はできそうにないな

ふん

ふん

確かにお前はこれまでに俺や行橋や宗像／＼あるいは雲仙のスキルを使っていたが――

あくまでそれは見様見真似に過ぎなかったはずだ！

しかし！
古賀の異常は俺真似のレベルを明らかに超えているぞ！

答えろ！
お前は一体何なんだ！？

異常……

それでも人間か！？

違うよ

私は

化物だ

……さては鬼神、お前も王と同じ

「理不尽な重税」と同じ異常性を備えて

それも違うよ

王土くん

きみの「理不尽な重税」は対象者から異常性を奪うことでしか成立しないだろう？

ぬだからやんは全然違う

現にきみや行橋くんは異常性を保ったまじやないか

では黒神真黒……
魔法使い！

お前の妹の
異常性は
どういう種類の
何なのだ！？

激昂するなよ
王土くん

王らしくも
ない

そして
恥じることもない

解析の異常性を持つ
個でさえわかったのは
今さっきだ

その意味じゃ
僕はきみ達に
感謝すべきかも
しれないな

「十三人の十三人」という
異常性に負けた
きみ達を相手取ることで

今まで
アラマクボッタスだった
めだかちゃんの異常性が
ようやく浮き彫りに
なったんだから

どういうことですか
黒神さん

てっきり俺も
めだかちゃんの特性は

「他人にできることなら
何でもできる」という
学習能力の高さだとばかり
思っていましたか――

そうじゃないんだ
善吉くん

その能力に
負けているのは
むしろ阿久根くん

見ての通り彼女は
他人にできないことさえ
できる

くじらちゃん

お前にはもう
わかってるんじゃないのかい？





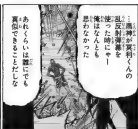
……まあ
そりゃあ

ねえは



……だったらお前が
発表しなさい

それが
フラスコ計画続行としての
責任だ



……黒神が冥利くんの
反射神経を
使った時にゃー
俺はなんとも
思わなかった

あれくらいは誰にでも
真似できることだしな



問題はその後
高千穂先輩の反射神経を
黒神が使用したことだ

それも
高千穂先輩と
違って

反射神経を
過剰にも無効にも
できる形で



同じことは行橋先輩の
感受性についても言える

他人の痛みさえ
想像してしまう
使い勝手の悪い
異常性も

スイッチ性を
付与した上で
黒神は体现したんだ



決定的なのは
都城先輩の
支配力だ

「言葉の重み」を
当たり前みたいに
使ったことは
もちろん

その後の
自分で自分を
洗脳しようとした
あの悪行に
注目したい

その自己洗脳の
結果として
今の黒神がある

本来、怒りに任せた
暴走状態ではなかった
乱神モードを
今の黒神は完全に
支配下においている

強いて言うなら
改神モード!!

肉体重のみにならず
精神面においても
自分の力を100%
發揮するための自己支配

都立先輩には
使えらるべくも
ねーが

しかし
どう考えても、
これ以上ないほどに
有効な
支配力の適用法だよ

.....

自己洗脳と支配力による
自己支配だ、いや、
自己支配だ、いや、

それはむしろ
支配力を支配する、という
俺には七年かけても
できなかったことじゃあー

古賀ちゃんの
回復力については
最早言うまでもねえ

つまり黒神は
他人の異常性を
使えるんじゃないやねえ

他人の異常性を
使いこなし
完成させることが
できるんだ

完成

ジエンド

それが
黒神めだかの
異常性だよ



……そう
それで正解

それが真実

わかるかい
王主くん

「残念なようだけど
残念ながら

きみとめだかちゃんと同じや
王位が違っただよ

きみが隠蔽した
異常者の異常性を
十割使えと言っただけなら

めだかちゃんは完成した
異常者の異常性を
十全に使えただけなんだ

「聞き流して
必ず相手の上をいく
異常性

異常性としては
これより上はないさ



……まもつとも
きみがきみの異常性を
完全に使いこなせると
いうのなら

互角の戦いくらいは
できるかもしれない
けどぬ

……ぐ……！！
それがっ！

それが
できるなら……！！

そうだね

それが
できないから

きみはフランスは計画に
参加しているんだよね

実際、そういう意味じゃ
めだかちゃんに目をつけた
理事長は正しいよ

「完全なる人間」

それを創造する上で
めだかちゃんほどの
適任者はいない

レシビも
至極簡単だ

学園に送る
全ての十三組を

めだかちゃんに
ぶつければ
それでいい――

来てみなきゃ
わからなかったこと
とはいえ

やれやれ
それが事前に
わかっていたら

ふんじばつてでも
めだかちゃんをここに
集まらなかったな

やめてください
お兄様

私は
完全
なんかじゃ
ない

こんなのは
ただ

化物が人間ごっこをして
遊んでいるだけです

ふきけるなよ

黒神！
選びだとい？

俺達の！異常者の！
十三組の命懸けを
潰すことが！

完結らせることが
お前にとってほ
ただの選びか！

俺はっ…
俺はっ…
俺は王だぞ！

選ばれし異常性を持った
選ばれし王だ！

たとえお前が
先鋒であろうと、
王を超える異常性を持
つなど

許されることではない！

いや…
そうだ…
まだ手はある…
文字通り！

鬼神の充溢性が
俺の支配者を
と認めるのなら

その異常を
俺の異常にすれば
よいだけのことだ
それだけで俺の王位は獲得する!!

そう、俺のもう一つの異技

この「理不尽な重税」で

ふん

なにやら
物欲しそうな顔だな
都城三年生

そんな顔をしなくとも
欲しいのなら
實権にやまよ

こんな異常で
よいのなら

貴様が王だと
言うのなら

「理不尽な重税」で
好きにだけ
取り立てるがよい

す
!!

ただし
それなりに
覚悟はしろよ

化物たる
私の異常性は

人間に耐えられる
ものでは
ないかもしれんぞ

!? 何言ってんだ
めだかちゃん…
最後の最後で!

またわけの
わかんねーことを――

大丈夫だよ
藤古くん

どうやら今頃
あのお人好しは
一切の容赦なく

フラスコ計画を潰すと
決めたらしいから

いいだろう
黒神めだか!

何を金んで
いるか
知らんが

ならば
全てを失って
後悔しろ!!

貴様のその
腹立たしい人格も
徴税し!

王は今度こそ
俺の異常性を
支配する!!

改神モード、
完成。
俺の名付けたか、たー！



新たな重骨頭
ここに：

黒神めだか！

いいだろう！

異常も！
人格も！

偉大なる俺が
全てのお前を
徴税してやる！！

第55編 「悪いことしたら」

ふはっ！

ははは！
そうかこれが
お前なのか黒神！

黒神！黒神！
黒神！黒神！
黒神！黒神！



くろっ…
!?

第55箱 「悪いことしたら」



「開眼なんて言葉は、
どこもおさまらない」

「それだけで」

「全部が全部」

「全部を塗りつぶされた」

「全部を塗りつぶされた」

「どこまでも深く
いつまでも深い」

「太陽さへ燃やして」

「深い闇」



この女は
あんな黒々を

胸に抱えて
生きているのか!?



「ただしそれなり
覚悟はしろよ」

「化物たる私の
異常性は」

「人間に耐えられる
ないかもしれんぞ」

「あれはてつぎの
境界だと思つた」

「開神の持つ『完成』とやらは
逆に俺の『不完全な開眼』を
導くつもりだな」

「そういうちよこさんな
開眼だとばかり思つてた」

「しかしまさかまさか」

「そのまんまの
開眼だったとは」

冗談じゃないぞ

あんな園を！

あんな
取り返しのつかない闇を
俺に押しつけようとした
お前は!?

お前は人間を
何だと思つて
るんだ？

このつ...

化物がつ!!

Figure 1 illustrates the experimental setup. A participant is seated at a table, looking at a screen. The screen displays a 3D model of a rectangular object. The participant's head is tilted back, and the screen is tilted forward. The diagram is labeled with 'Participant', 'Screen', and 'Object'.

書いたことは
それだけか？

100

偉大なる滝は
二度と王を
名乗らん

このように、**「つづき」**は、**「つづく」**の連用形である。したがって、**「つづき」**は、**「つづく」**の連用形である。

2000

附錄

言いたいことは
それだけか？

行儀と古習の幸は
保証する

これまづうさつ什事が
現致にいたるた巻道にも
できる所りの捕頭をてあつ

だから――
許してくれ

言いたいことは

それだけか？

「言葉の重み」も

「理不尽な重税」も永久に
封印する！

今後 絶対に
悪事は働かないと
誓う！

だから！

許してくれ!!

それ

だけか？







これにて
いっけんちやく
一件落着ウ！



轟

！！



「十三人」の実験は終わり

カクカクカクカク

カク

カクカク

生徒会の執行は
終わった



もちろんそれは
それだけのことでしか
なくって

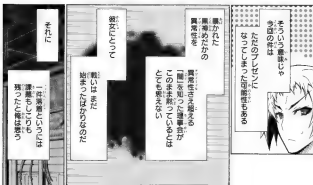
カクカク

実験は何も
終わったわけじゃ
ないのだから

また
フラスコ計画の全てを
押めたわけじゃない

「カクカクカクカク」
「カクカクカクカク」
「カクカクカクカク」
「カクカクカクカク」

少なくとも実験員は
これくらいで押めさ
ぐれないはずだ



そういう意味じゃ
今回の件は
ただのフシだった
なってしまった可能性もある

隠された
隠されたかの
可能性を

可能性さえ見える
「隠」を見つけた場合が
このまま黙っているとは
とても考えない

彼女にとって

戦いはまた
始まったばかりなのだ

それに

一件落着きというには
遅しすぎるかも
遅ったと俺は思う



この地下研究所そのものは
文字通り直直通りに
「即ち真した」ものの

めだかちゃんは結構
ラスボスであるところの
敵王土を許してしまっ

そんな男達が
てかいたいさだ



阿久根先輩と藤井
俺はもとより

敵方の名義先輩や
古河先輩や門下先輩に
したって

あそこは男達よく
あの男をぶつとほして
ほしかったというのが
本意だろう



そうしなかった
めだかちゃんは
立派だと認うけた

でもその重傷に
不満がないのかと聞かれれば
あると思えるをえない

だから
俺達は
少なくとき
俺は

てかいたいさだ
もやもやを思えたまま
この地下を後にする
ことになる

きつた重傷を
命懸けで
ないのだ

人が人を
許すというては



……ただまあ

もしもめたがちゃんが
暴力で何でも
終わらせていたの

……

お前なんぞ
お前なんぞ

……

こんな處にみんなで仲良く
エレベーターに乗れちゃあ
いなかったんだろうな

細し合い寸前まで
いったた連中なの」

……



何が？

まるで
普通の高校生みたいに
お喋りしながら――



!?







なんだこりや…
なにがあったの
…そんな光景になやめたぞ

まさか地打ちにでも
なったのか？

「いいや」

「地打ちじゃあ
こうはならないね」



「十四人全員が同じように
串刺しにされている」

「どんなアブノーマルであろうと
自分で自分を串刺しにするなんて
不可能だよ」

「これは明らかに
第三者の仕業に
違いない」

「一体どういう目的があつて
こんな面白半分の傑作を
演出したのかは
さっぱりわからないけれど」



誰だ！

「おおっと」

「早とちりしないで
おくれ」

「僕が来た時には
もうこうなって
いたんだよ」

「だから」

『僕は
悪くない』



「めだかちゃん
久し振りっ」

「僕だよ」

球磨川つ……!?

——
っ！

球磨川 禊

所属：三年マイナス十三組

血液型：AB型

備考：転校生



.....

てゆーか都立先輩
このエレベーター
動かさないとどうなるの

2003

2003

「僕は
悪くない」

「だって」

「僕は悪くないん
だから」

第56箱 「中学時代の先輩ですと」

球磨川…

禊…!!



第56箱

ちゅうがく じ だいの せんばい
「中学時代の先輩ですよ」













球蘭川……

さん

「あはっ」

「元気でなにより」

高貴ちゃん

「その様子だと
かつての破壊師も
随分丸くなった
みたいだね」

「いや実際」

「僕はきみのことを
本当に心配して
いたんだ」



「きみが中学生の頃に
壊した人間や壊した物体は
二度と元の形には戻らないのに」

「のうのと敗心なんて
フツーはできるわけ
ないからさ」

「でも高貴ちゃんが
そんなこと
すっかり忘れて」

「自分だけは
幸せになれたみたいで
よかったよ」

す

「あはっ」
「という」
冗談でしたー」

「大丈夫だよ
高貴ちゃん
安心して」

「きみが壊した人物は
ゼーんぶ僕が
戻しておいてあげたから」



「こんな風に」

!?

なっ……

なにを……



!?

なにこれ……
ガラスで割った傷が
腫れもなく治ってる……?

どこかノ
スタスタになった
服まで元通りに……?

いや治ったというか
まだに腫った感じ……



「女の子が
あんなボロボロになるまで
戦っちゃダメだよ」

「ところで」

「きみの大切を
あの人は
元気がいい？」









この
なんというか

いいも悪いも
いっしょくたに
かき混ぜて

すべてを二瞬で
台無しにする
感じ——



それで

私には
何もないのか？

球川



おい



折角の再会で
折角の機会だ

私にも言いたいことが
あるなら言っておけよ

「んー？」

「僕が」
「めだかちゃんに」

「言いたいこと」
「ねえ——」



別に
ないけど。」



「ならばどうして
貴様がここにいる

「一体何をしに
ここに来たというのだ

「うんそうそう
それそれ／＼」
「聞いてよ
めだかちゃん／＼」

「僕は今
とても困ってるんだ」

「助けてよ／＼」

「実は僕、今日付けで
この姉妹学園に
転校してきたんだ」

「だから理事長に
ご挨拶に行かなきゃ
いけないんだけど
道に迷っちゃってさ」

「よかったら
理事長室がどこにあるのか
教えてくれない？」

「転校してきた……？
こいつが……？」

「それを教えれば

今すぐ教えて
くれるのかな

「もちろん」

「こんなところにも
きみ道にも
用なんてないし」



「何を」

「しつこいなあ」
「慣用してよ」

本当か



おい待て
勝手に話を
まとめるな

球磨川とやら
突然現れて随分
傍若無人ではないか

貴様は
知らんが

黒神の旧友だか
黒くんの旧友だか
知らんが

そこに張り付いても連中の
大半は普通な者達の
よく知る仲間なのだ



こんなものを
見せられては
王を引退した
俺でも！

さすがに貴を
討たんわけには
いかんぞ

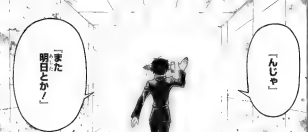
「だーから
僕がやったんじゃ
ないってノ」

「けどまあ
そうだねー」

「貴様らは
わからないでも
ないかもだし？」

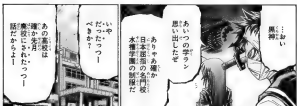
「じゃあこれでおあいこってことで。」





「んじゃ」

「また
明日とか」



……おい
異神

あいつの字ラン
思い出したぞ

ありやあ確か
日本屈指の専門校
水権学園の制服だ

いや
だったっつー
べきか？

あの高校は
確か先月
廃校にされたっつー
話だからよー



………
そうですね

まあ
そうでしょうね
驚きはしませんよ

………
中学生の頃から
あの男は

通う学校通う学校
廃校にしていた
から

………
そんな奴が

この東証学園に
転校してきたって
のかよ



………
結構してるよ
がんばってね

か

………
いつだって

すがりつきたく
なるような嘘を
つく男だー





どうやら

そんな事情は

あなただけだった
みたいですけど！



救ってください
お願いします
美奈さん

一体何が
あったんです

場所が地下で
眠っている間に
ここ何が
あったんですか

あーん

何がつて言われたら
そら

何もかも
やろ



見てみいや

あんなぶつといネジで
買かれてできた傷穴が

もう塞がつて
もとるがな



「この学園に集う
十三組の生徒を
一人残らず抹殺します」

「僕はそのために
この箱庭に
転校してきました」



「だって
あいつら」

「気持ち悪い
でしょ？」

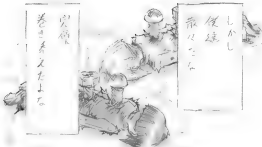
しかし

後述

散々なる

内閣

巻きあえたよる



「話を進める前に
不知火理事長」
「催促するようで
申し訳ありませんが」

「お茶をください」
「今すぐに」

第57箱 「ぶっちゃけ嫌いだよな」

「なにぶん
ここに来るまで
随分遠に
迷ったから」

「のど」
「潤いてしまっ
まして」

これは
質の利かないことで
失礼しました

すぐに
淹れますから
少々お待ち
ください

「ありがとうございます」
「ごいいますう」

「演習室」の理事は
不知火神は
「ラスコ計画」の現主筆
責任者でありながら
しかし

「中津金執行部」と
「十三回の十三人」の實驗を
途中までしか観戦していない

具体的には
地下二階に於ける
実験の動向



本家
今日の實驗には
参加予定のなかった
「黒の六人」を
動かしただけ

旅行にあたっての
いわば時間稼いで
ある



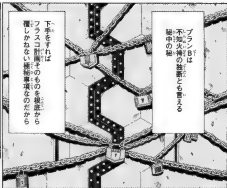
もっとも
その「黒の六人」にしても
理事長の居場所を知った上で
動いたわけではない

プランBは
不知火神の独断とも書える
秘中の秘

下手をすれば
「ラスコ計画」そのものを機軸から
覆しかねない極秘事項なのだから

安全な人間を
製作するために
考えられた

考えられない
シロートカマド



それが
もうひとつの
異常選抜十三組

即ち
マイナス十三組の
設立である

す…

「んっ」

「おいし〜」



だがしかし…
まさかいきなり
一人目で

ここまでの過負荷を
引き当ててしまう
なんてねえ——



「では聞かせていただきますようか
球磨川くん」

「十三歳の生徒を一人残らず抹殺するために転校してきたという先ほどの言葉の真意を」

「はっはっは」
「真意も何も」

「家に隠れみせずにそのまま受け取ってもらって結構ですよ」

「球磨川くん」

「あなたは自分がどうしてこの特殊学園に招かれたのかちゃんとわかっていますよね？」

「もちろんですとも不知火理事長！」

「誰も悩むこともなく誰も困ることもない平等で平和な世界を作る！」

「うう」

「その素晴らしい思想に僕は太い共鳴しますし協力も一切惜しみません」

「ただどうでしょう」
「平等で平和な世界を作るためにわざわざ大金を人間を作るというのは」

「僕にはちよっと効率が悪いですね」

「ほう」

「ではどうすれば効率が良いのですか？」

「えーっと」
「何ことも作るより壊す方が簡単という事です」

「つまり」

「エリート
皆殺しにすれば
いいんですよ」

「そうすれば

世界は

平等で平和です」

「軍事兵器とかー
魔法とかー
不公平なシステムとかー」

「ああいうのって基本
エリートが考えて
エリートが作るでしょ？」

「だからそいつら全員
消しちゃえば
いいんですよ」

「バーアとね」

「その後にできる
魔法ばっかりの
世界って」

「きっと最高だと
思いますよー」

「なにせ魔法は
なんにも
考えませんから」

「悩まないし
困らない」

「エリートがいなければ
嫉妬にかられる
こともないし」

「ご飯食べて寝てれば
それでみんな
幸せです」

……そ
そんなことが
できるわけ……！

「できますよ」

「僕は」

「昔からそれだけを
生き甲斐にしてきた
男です」

「僕が言っていることが
大法師や大魔術師で
ないことは」

「操演代わりに行ってきた
いくつかの高校のことを
思えばおわかりいただける
はずですが……」

「ま
」その意味じゃ
十三組に限らず」

「優秀でさえあれば
何組であろうと
抹殺対象です」

「実際つい先ほど
その運命みたいな
運中と認んで
きましたし」

「別に異常さだけが
エッセンスの要素じゃ
ありませんからねえ」

「雲山くん達や僕の六人」を
ものともしなかったと
被害を受けた時には軍隊に
頼もしいものを感じていましたが

しかし
そんな感情があったとは

なんてことだ！
これじゃあまるで
皮肉者です

マイナス十三組を設立する
リスクは十分に把握
しているつもりでしたが

坂巻川鏡が
まさかここまで
危険因子だったとは

私もさすがに
驚きましたか…？

「わかりませんね
球磨川くん」

どうしてそこまで
エリートを目の仇に
するのです

あなただって
本来

そちら側の
人間でしょうに

「えー」
「理由？」

「理由ですかー？」
「解りましたねえ」

「あそりだ！」
「エリートに面壁を
敷かれたからって
どうです？」

「実の妹がエリートに
振われたからとかー」

「親友だと信じていた
エリートに
裏切られたっていうのも
萌えますよねー」

「んー？」
「どれにするか
迷うなあ」



そんなことが
許されるはず
ないでしょう！

できるかどうかという
問題ではありません！

この魔法学園は
教育機関ですよ！

私の目の黒いうちは
そんな真似



「甘えよ。」



はっ!?



「…が」
「その甘え」

「嫌いじゃあ
ないぜ」



「なんですか
このまやかしの冒険は、
あまりにもでたための過激さ」

「心配しないで
くださいよ理事長」

「あなたのことは
とりあえず」

「愚か者の方に
入れておいてあげます」

「僕は愚か者と
弱い者の味方です」

「あなたの教育熱心さに
免じて」

「エリート以外の生徒には
手出しをしないと
両親と妹と親友に誓って
約束しますよ」

「僕の敵は
エリートだけです」

「だからあなたには
本当に感謝しています」

「こんな敵だらけの
箱庭に
僕を招待してくれた
ことを」

私はこれまで
暗黒学園の
理事長として
十三組の生徒を
1000人以上
育てきました

しかし
この子は

その眼とも違う

マダガス十三組の
完全性を求める十三組とは
まったく違うのアブローチノ
完全でもなく不完全でもない
もつ二つのあり方

「見ててください」

「あなたが
全国から集めた
自称異常者の
エリート共を」

「僕が蟻子伏せてあげますから」

負完全!!

「...しなな...」
「...は...」

これほどの過酷な前に
一辺倒のモラルにとらわれて
抱負づくたなんて

どの道、もしAが
完備なままでは
即ち満たされた以上

私には、もう調剤技などないのも確かです。

ならば球磨川くんの理念は
あえて止めまい

その過負荷を起爆剤に
私は私の教育理念を貫くまでです！

「あはっ」
「とはいんクラスメイトが
出陣うまでは
おとなしくさせてもらいます
けどぬ」

「さつきもあらっと
言いましたけど」

「家な連中と遊んで
疲れちゃいましたし」
「しばらくは様子見
ですか」

おやおや

「家な連中」と
遊んだ程度で
疲れるようでは

先が悪いやられますよ
球磨川くん

それに
あのような
大言はせて

黒神めだかを
潰した後で
言っではしい
ものですな

中学時代にきみを演じたという
エリート中のエリート

黒神めだかさん
を

ぬ

「やだなあ」
「挑発しないで
くださいよ」

「僕って
あまのじゃく
だから」

「逆に彼女と戦いたく
なくなっちゃうじや
ないですか」

「言われなくても
めだかちゃんとの決戦は
近いうちにつけますよ」

「リベンジする気
なんて更々
ありませんけど」

「僕はあの子が
今も言も」

「大っ嫌い
ですから」





箱庭は
あたしの
食堂だ

つまみ食い
企んでんじや
ねーよ

喰らうぞ!!



「……………」

「こりやあ
驚いた」

「確かに初対面
初めて会ったよ」

「まさかこの世に
実在するとはね」

「なんていうか」
「そう」

「僕に似てる奴ってのが」

「適当なこと
言ってるんじや
ねーよ」

「あんたに似てる奴
なんかいるし」

「あたしに似てる奴も
いるよ」

「わかってんだろ」





ありがとう



ついかめだかちやんで
不知火のこと
ぶっちやけ強いだよな

どうやら
俺があいつと
仲良くすると
機嫌が悪くなるみたい
だけど

なんで？

なんでも
何も

あいつは
球磨川と

一組じゃ
ないや

「似てる」

んじゃないくて

「一組」

おしーちやーん

ちよつと
おねだり
したいんだけど

あたしも
マイナス十三組に
入れて頂戴

そろそろあたしも
ストーリーに
参加したく
なっちゃったよ☆

殺ら事情を聞いた
お智恵さんの
リアゾンって

ノースゴ計画
二階で見切った、こ！

あついでのあと
勝てるじゃん！！



『超絶特捜部』
第2054回

文員 生達 倉橋 行郎
書記 岡久 穂高 真

七月十五日
放課後に行なった捜査の結果
黒神牛神校長は
「フリスコ計画」の連絡を
送附して

（即座に）
奥口に移す

なお計画の要諦点である
時計台地下の研究施設は
一時計画の放棄を取り

浄化作用を画した機
関体・リニューアルし
レクリエーション施設として
一般生徒に開放する予定である

「フリスコ計画」の
研究員でついで幹部である
「十三組の十三人」は
急務的に解雇される

オクトパス

捜査中の事故で
彼らの大半は
現在入院中だ

第58篇

「みんな友達になっでね」

機関の協力者であった
二年十三組 黒山真利
一年三組 黒山計画
一年十三組 黒山真加も
同じく入院中

外傷こそないものの

身体中を巨大な磁石で
貫かれた精神的ダメージは
甚大だったらしい

ちなみに
三年十一組
黒山真実だけは
脱逃に成功

あの人の器太さ
マジばねえです





「フリス」計画総指揮・
名瀬天歌は現在
旧校舎に滞在し

実の母である
黒神真流（黒神人）と共に
改造人間・古闘いための
仲間にあたっている



「十三人」について
もう少しだけ追記してみよう
計画の中心をなした二人は――

黒神王士と黒神天歌は
理事長に裏手を渡した

黒神めだかとの推薦で
暗が裏切ったことがあったものと
思われるが

それはあくまで
疑われるという



この成果をもって
本件――
旧校舎への投擲に
着手す

生徒会の執行は
完了したと判断する
次第である



さくらが黒神天歌のせい
だと信じて
はじめて黒神天歌の
腹を撃った

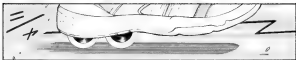
「フリス」計画の二頭目には
黒く顔に半影陰に知れ渡り
（ツイン・ターゲツ）

「十三人の十三人」の
立場を承めて
あちこちで「フリス」を
起こしていた十三期生は



なお
理事長中に遭遇した転校生・
黒神天歌については

関連資料を
参照のこと――





あー
平和だなー

俺はこうして
花に水をやる時が
一番幸せだぞ

たけ

たけ

平和って

今の状況
平和って言うのかな

あんな人が
転校してきてるって
いうのには

私はこの先どうなるのか
不安でしょうがないよ

そういえば
「また明日」とか
言ってたけど

別に来ないわ
あの人

ふん

球磨川の言うことを
いちいち聞きにしない

馬鹿を
見るぞ



阿せあいつは
存在自体が
嘘のような男だ

信じることも
疑うことも
球磨川に限っては
無意味だよ



たとえはだが
重務局会計

十三組はおろか
一組から十二組まで
全て調べてみても

現在、通称学園に
球磨川組なる生徒は
在籍しておらんのだよ

どういう
ことだ？



だから
転校してきたという
あの男の言葉自体が

ひょっとしたら
隠がらせのための
嘘だったのかもしれん
ということだ

それでなければ
あるいは理事会は
球磨川組を中心に
まったく新しいクラスを
編成しようとしている

とか

しかし平和主義者のお前が珍しく
先手を打つじゃねーか
めだかちゃん

昨日の今日だったのーのに

球磨川について
もうそこまで
調査済みとはな

当然だ

球磨川については
先手を打って
打ち過ぎるという
ことはないよ

もつとも
とはいえ

学園にあやつの侵入を
許した時点で

私は既に
運きに失しているのかも
しれんがな……

いねえ
風神さん

中学生の頃

あの人と一体
何があったの？

正確
見てると

ただ単純に
敵対してたって風にも
思えないんだけど――

……そうだな

どきどきでうやむやに
なっておつたが
貴様にはちゃんと話して
おかんとな

ではそのあたり
全員揃ったら
話そうか

おう
噂をすればだ

今日は
遅かったではないか
阿久根書記――



すいません
めだかさん

ちよつと
この子

人吉くんの妹と
話し込んでいますよ、



いやー
さみもなかなが
離れられないねー
人吉くん

こんばんわい風さんが
いたなんて、

離ちやんで
いうんだって？

由里さんと
話が合ったわけだよ
どーりで、

というか
いくら妹でも
距離をたるとこれ、



…確かに似てるのは
否定しませんが、

阿久根実基

俺に
妹はいません

え？

妹じゃないって…

じゃあ
この子だれ？

お母さん

お母さん!?

お母さん!

にかっ

私が子供の頃
通っていた病院に
歸りてゐるして

「免許を持った日」といえば
他の誰でもない
人吉先生のことだったのだよ

免許を持った
日……

雪の話だよ

それより

めだかちゃん

ズ
ズ

年頃の女の子が
お肌を見せびらかすのは
いただけないな!!

!?

なつ…
馬鹿な！



お見事です
人吉先生

さすがは
天心堂外科医

切ったり縫ったりは
専門分野と
いうわけですね



だーから
そんなの
昔の話だって

今のほ
ただの

お母さんの
たしをみだん

鬼瀬さんでも
どうにもできなかった
めだかさんの制服を…!?



あの
露出狂が！

露出を
減らされたのに
暴れないだなんて!!



いやもちろんだ
露出の制限も
目を見張るものが
あるけれど
しかしそれこそ
露に露くみだれで
狂ったのよ



ほらもー
ネタイ着んでもし
髪はねてるし！

身だしなみも
満足に整えられないタセに
反抗期なんて百年早い！

だああ
勝うな！

これは
こういう勝てなして
こういう態度なんだ！！

昔から
通儀通儀さんだよ
お嬢さんほ！

俺もっ高校生だぜけ
ちっとは男子を
殴り立ちさせろよ！！

背中をあーんな
穴だらけにして
帰ってきて

勝うなって方が
無茶な話でしょ

う……

勝が上ならないのは
めだかさんだけでは
なさそうだなーというか

なるほど
人吉くんの前田君の風さは
超絶強りか

申し訳ありません
人吉先生

どうか補償を
貰わないでいただきたい

貴客の負傷は
上司たる
私の責任です

いーのよ
めだかちゃん

それはもう
済んだことだしね

キィ

問題は
これからのことですよ

球磨川

禊

あの子が再び
あなた達の前に
現れたなんて聞いたら
母親はいてもたっても
いられないわよ





そうなんだよねえ

だから三年前

あなた達の中学校で
球磨川くんが生徒会長を
やっていると聞いた時には
驚いたものだけれど

あの時も新聞は
逃げられちゃったしねー



そしてついでは
もうひとつ
言うときあ

実は球磨川くん
だけじゃないのよ

球磨川だけじゃ
ない……

うん

まさかと思つて
調べてみたら
球磨川くんだけ
じゃなく

あたしが在学中
個人的に目をつけていた
過負荷が全員
この学園学園に集結しつづ
あることがわかったんだ



そして
少なくとも
そのうち二人は

球磨川くんは
匹敵しかねない
絶対値の持ち主

子供のケンカに
顔が出るみたいで
格好悪いけどさ

だからもう
恥ずかしいとか
言ってる場合じゃないのよ
豊古くん

過負荷には
過保護しか
ないの

!!

めだかちゃん

プラスα計画を
演じたことを
元関係者として
責める気はないけれど

でも
あなたはそれで

開けてはならない
バンドラの箱を
開けちゃったのかも
しれないよ

事態の深刻さは
飲み込みましたが

しかしそれこそ
私の望むところだす

目安箱

理事会が
バンドラの箱なら

生徒会は日安館で
受けて立ちましよう

！強いね

その強さが

裏目に出なきゃ
いいんだけど

カタ！

心配してくれるのは
ありがたいけどよー
お母さん！

でもだからって
これからどうすんだよ

僕が心配だからって
まさか毎日学校に来るわけにも
いかねーだろうーに

人にキ？
御音くん

あたしは
これから毎日学校に来る
つもりだよ？

はあ？

つてまさか！

てめえ保護者として
保護学園に就任
してくるつもりじゃ
ねーだろうな？



おやおや
どうしたの 響吉くん
元気ないねー

クラスでは
そういうキャラ
なの？

ごめんなさい
ねえ！

ガッ

なにせ母親が

自分のクラスに

転校してくるって休職に

不慣れなものでして！！

つーか
隣座んな！

そこは俺の大好きな
親友の座なんだよ！

今日はなんか
休みてーだけだな？

……………

親友？

ふーむ
検査結果は
概ね良好

買かれた心臓も
あらかた再生
している

この分なら来週には
もうひとりで歩ける
ようになるね

まったく！
改造人間だとしても
さすがに回復力だよ
古賀さん

私王土さんに
アブノーマルを
移植されたのに

それでも回復力って
凄ってるものなんですか！



王士くんが脱税したのは
あくまで電報番号の
パターンだからね

強化された肉體は
そのままだし

改めて電報番号を
読み込ませれば
機能は復元するのだ

ハッ

まーそれも
言うほど簡単なことじゃ
ないけどな

とりあえず兄貴と俺とで
再生機能に特化した
仮番号を入力しといたが

そんなもん
所詮はその場しのぎの
応急処置に過ぎねえ

リハビリは
三年くらいかかると
思っただ方がいいぜ
古賀ちゃん！

まあその辺りは
僕も協力するから
もっと早く済むよ

ワイ
フラスコ貯蔵は
ともかく

人間の魔界には
相愛あらず興味が
あるしねー

おそりや
ありがてーな

サンキュー

古賀ちゃん！

名護ちゃんか
私のせいで
不幸っていうか
可哀想な姿に

※「なんでも言うこと聞くから」
実行中





マイナス十三組は
新設のクラスだから
新しく教室を作らなきゃ
駄目らしいんですよー

だから
管理人さん

この旧校舎——
軍艦塔を問答無用で
速やかに明け渡して
もらえますうー？

第59編 「嫌われるより好かれる方が」

……マイナス十三組？

へえー
そんなクラスが
新設されるんだ

知らなかった
なあー

図つたね、思ったよりも
アブローチが早いや

普通いなくそれは
は、川くん関係の
何かなんだろうけど……
この状況！

果たして
どう切り抜けたものか——



話し合いが成立しそーな流れじゃねーしよー

かといって言う通りにすりゃ見逃してくれるって感じでもねーぜー



一発賣

俺がなんとかこいつ引きつけろくからよー

その間に古賀ちゃん連れて逃げてくれや



俺とあんたは戦うタイプじゃねーし

古賀ちゃんは今までの様相中だ

ならそれがベストな選択だと思うんだけど？



固ったねえ

これは僕も随分軽く見られたものだ



そして年下の女の子を相手に尻尾を巻くような悪戯でも

僕はない☆



たとえ妹じゃなかったとしてもノ

年下の女の子を危険地帯に残して逃げる僕じゃないよ

僕の名前は
黒神真黒！

軍艦塔管理人にして
フランスコ計画元統括！

かつては
『理詰めの魔法使い』と
呼ばれた男だ！

第59箱

「嫌われるより好かれる方が」





タスクスリ
なるほど――

あの方から
聞いていた通りですねえ

黒神真黒さん

魔剣者には
シリアスであることを
許さない

魔法使いで魔術師で
魔導士で進化師そのものの
男ですうー



でも私も
ギョグツてばかりは
いられないんですよ

ちよつとは
真面目に
生きたいと

あの方――

球磨川さんに
怒られちゃいます
からあつ

やはりこの子は
球磨川くんの
差し置か

いや
でもかし――



こいつの周囲は確か
魔導士学院の！

つまり
同じ転校生とはいっても
球磨川とは早くて昨日
会ったばかりのはずだぜ

恐ろしいな

あの野郎
ただのクレイジーじゃねえ

たった一日！
昨日の今日で既に人心を
掌握し始めてやがる



やれやれ――
旧校舎の管理人として

そして
黒神めだかの兄として

ならばやっぱり
戦うしかなさそうだね

じゃあ
行くよー

拜も
仕掛けも

ございま――



せんっ!!



逃げ出すと見せかけて
影を隠はして――

ふんっ!

!! 他愛ないっ



!?

後ろですかっ!!





味な真似を
してくれるじや
ないですかあ
管理人さん

素直にびっくり
しちゃいましたよお
私ノ

!?



ちなみに
ごめんなさい
ですうー

「紅色の蓮花」って
あれ

その場しのぎの
物だったんですよ



シャツが
ぐずぐずに溶けて…
この臭い！

布地が腐敗している
…たわけ



この手で
触ったものを
腐敗させる

それが
私の過負荷

『荒廃した腐花』
です



.....!!

マイナス

異常ならぬ
そして
球磨川ぐんぐんと

本道に
飛来ですう

この手であなたに
触れていたら

あなたの肉も！
こーんな風にぐずぐずに
とろかすことができたのに



「手から發生物を
活性化させる周波数でも
出しているのか？」

いや
あるいは

物体そのものの
経年変化を
促進させているとか――

おかつし！

解析しようとしても
無駄ですよお
魔法使いさん

「異常者の皆さんと通って！
私達は分析不可能ですから



無意味で

無関係で

無価値で

何より
無責任☆

それが私達――

マイナス十三組ですから！

つまり
正真正路！

頼も仕掛^{たのしみ}けも
ございませんんっ

しまった！

解析に氣を取られて
反應が遅れた

!!



!!

くじら
ちゃん!!

姉の前だからって
弱いくせに
張り切ってんじやねーよ

馬鹿兄弟!

あら

チエ
チエ
チエ

妹^{いね}にも
戦^{いくさ}らせろ。

ふん

兄^{あに}貴^きに袖^{そで}をかけて弱^{よわ}い
俺^{おれ}の腕^{うで}りなんか
入^いるところを見^みると

どうやら江^え源^{げん}ちゃんも
そんなに戦^{いくさ}えるタイプじゃ
ねーみたいだな

うわあ

ひどいなあ
あなた達

二対一^{ふたたいいち}なんて
卑怯^{へいせつ}だなあ

根性^{こんせい}

腐^{くさ}ってんじや
ないですかあ？



お兄様
お姉様
お姉様

なにやら
過半数が
しておりますが

セクシャル
ハラスメントの
最中ですか？



ん

……ちやあ

さすがに
この互射一は
私じゃムリだわ☆



あいつノ
床を腐らせて
階下に通け



逃げてくれて
むしろ
ありがてーや

あのまま
戦ってたら
負けぬーまでも
被害甚大だったぜ



即
逃げるっ!!

!?



ああいう
過負荷を持つ
生徒達が

今この時も

全国から集められて

いると

思った方がいい――

そして勝つに
その頂点に立つのが

あの負完全

球磨川園だ

……でも

それって

そんなに困る
ことなんですか？

水を差すようで
なんだけど

変な縁

相手がどんな
わけわかんない能力を
持っていてもし

異神さんの「劣感」には
敵わないわけじゃない

それは

マイナス十三組を
相手取っても

同じでしょう？

球磨川くんを
知らないきみが
そんな風に導くものは
無理もないけどさ

でも全然
違うんだよ

異質性と
過負荷ではね

そうだね例えば

もしも昨日
球磨くんを

めだかちゃんが倒して

めだかちゃんか
球磨くんの異質性を

完成させていたら

どうなっていたと思う？



だから
はつきり言^いって
マイナス十三組^{くみ}は

めだかちゃんの
天敵^{てんてき}だよ



……確かにな

中学生の頃は
異性^{いせい}性を^{せいせき}な^な過^か激^{げき}な^なか
小悪^{せうあく}しい^いこ^こは
明^{めい}天^{てん}ちや^{ちや}い^いな^なひ^ひつ^つて
とはいえ

無^む類^{るい}で^で究^{きゅう}め^めは
あ^あの^の異^い性^{せい}性^{せい}の^の二^にの^の間^{かん}に^にな
な^なら^らない^いだ^だらう^うな

……ところで
善吉^{ぜんきち}くんは
どうした?

今日は一瞬^{いっしゆん}じや
ないのかい?



ええ

実はちよつと
わけありでしてね

善吉^{ぜんきち}は今^{いま}

自^じ分^{ぶん}の^のタ^タラ^ラス^スに^に
転^{てん}校^{がく}して^{して}き^きた^た母^{はは}親^{おや}から
逃^にげ^がて^てい^いる^る最^{さい}中^{ちゆう}な^なの^のです^すよ







少し考え事
してて……

あつ……
悪いノ



あいたーっ！

ちよつと
あんだ！

悪くはない？
なんでそんなこと
してっつと
突っ立つてんのよ？



ほら

立てるか？



……そうか
人吉先生が
まているのか

それはとんだ
転校生ラッシュだね

しかしめだからちゃん——
豊古くんを単独で
行動させるのは現状まずいな





嫌われるより
好かれる方が
致命的だ

そしてたぶん
過負荷の連中には



？

まずいとは…
どういう意味です？

どうも
こうも

彼はあの通り
アウトローに好かれがちな
男だからね



男の子から
手を差し伸べられる
なんて

初めて…♡

謝罪れない。



目には見えるのか
好きなんだい

えっへん!



暖かいのか
好きなんだい

男の子に
手を差し伸べられる
なんて

初めて……♡



それに
こんな気持ちも
初めて
胸がきゅうっと
しめつけられるみたい――



あーっ
いたーっ！



善吉くん
見いーつけ！！

第60箱

「だって女の子の愛は」





そのまま
じっとしてろよ！

舌^{した}噛^かむんじや
ねーぞっ！！

はっ

はいはい♡



ふむ

いつまでも
成長しない息子だと
思ってたけど

地下での実験を経て
壁を駆け登るくらいは
できるようになっただけ



なん

うわあ……

すごい
御吉くん

人間一人抱えたままで
屋上まで行っちゃったー

サジロベィや
あんたは

……にしても
さっきのあの子

なんかどこかで
見たような気が
するんだけどー



急いで追わなきゃ
とんでもないことに



!!

……まずい！
御吉ちゃんと
あの子じゃ
相性が最悪さる！



.....つ!!



「んー？」

「あれー？」

「人違いかなー」

「いややっぱり
そうだなー」

「ひょっとして
人吉先生じゃ
ないですか？」



「異聞通えるわけ
ないですよ」

「だって人吉先生は
僕の初恋の人だもん」

「どうも！」

「お久しぶりです
塚原川です」



「はあい☆

嬉しいなあ



「私のこと
憶えてて
くれたんだあ

なんでこれ！
しばらくは我慢すに
決めたかったために
よりによってこの時をベキ
タイミングの悪さ！

予想はしていたけれど
しかし人間って
果たしてこんなに
こんなにも成長せずに
いられるものなの？

西ノ
全ツ感マイナス
じゃないこの子か









私は三人欲しいな。女の子がふたり、男の子がひとりね。名前
は人吉くんが決めてあげて。私ってあんまりネーミングセンス
ないから。えへ、どっちに値すると思う？ 私と人吉くんの子
供だったら、きっと男の子でも女の子でも可愛いよね。それで
婚付きの白い家に使んで。大きな天を飾ろうの。矢の形くらい
は私に決まらせて。人吉くんは天を。誰か？ 私は断然天
派なんだけど。あ、でも。人吉くんが猫の方が好きだっていう
んなら。勿論猫を飾ろうことにしようよ。私。大きな天だけ
動物なんなんでも好きだから。だけど一番好きなのは、勿論
人吉くんなんだよ。人吉くんが私のことを一番好きになよう。



そうだ、人吉くんってどんな食べ物が好きなの？ どうしてそんな
ことを聞くのかって言うかも知れないけれど、やだ明日から私が
つと人吉くんのお弁当を作ることになるんだから、ていうか明日か
ら一生人吉くんの口に入るものは全部私が作るんだから、やっぱ
好きは熱慮しておきたいじゃない。好き嫌いはいらないけれど、で
も喜んでほしいって気持ちも本当だもんね。最初くらいは人吉くん
の好きなメニューで揃えたいて思うんだ。お札なんていいのよ。後
女が彼の氏のお弁当を作るなんて当たり前のことなんだから、でもひ
とつだけお願い。私「あーん」ってするの。昔から憧れだったんだ。
だから人吉くん、明日のお昼には「あーん」ってさせてね。照れて
逃げないでね。そんなことをされたら私超しちゃうもん。きつと
立ち直れないわ。ショックで人吉くんを殺しちゃうかも。なーんて。

それでね人吉くん、怒らないで聞いてほしいんだけど私、
中学生の頃になる男の子がいたんだ。ううん、それは私、か
じやないのよ。人吉くん以外に好きな男の子なんて一人も
いないわ。ただ単にその子とは人吉くんとお金う前に知り
合っただけで、それに何もなかったんだから。今か
ら思えばくだらない男だったわ。嫌だったけどやっぱこういう
うことは最初からちゃんと告げておかないと断絶を招くかも
しれないじゃない。そういうのってとても悲しいと思うわ。
愛し合う二人が勘違いで喧嘩になっちゃうなんてのはサレ
ビドラマの世界だけで十分よ。もともと私と人吉くんは絶
対にその世界で暮らせるに決まってるけど、それでもね。



人吉くんはどう？ 今まで好きになった女の子とかいるわ
けないけど、でも私になった女の子のうらひはいらぬ。いてもい
ないんだよ全然。黄めるつもりなんかないもん。誰かにちよつとはやだ
けど愛憎するよそれくらい。だってそれは私と出会う前の話だもん
ね？ 私と出会うやつたとなつては他の女子なんて人吉くんか
らすればその辺の石ころと何も変わらないに決まってるんだし、人
吉くんを私なんかが盗り占めしちゃうなんて他の女子に申し訳ない
気もするけれどそれは仕方ないよね。愛着ってそういうものなんだよ。
人吉くんが私を選んでくれたんだからそれは私にそうという運命なの
よ決まりことなのよ。他の女の子のために私は私にやらなくちゃ
いけないわ。うんでもあまり疑いことは言わず人吉くんも少し
ら私は他の女の子の情事をしていた方がいいのよ。だって可愛想だ
もんね私ばつかり幸せになつた。人吉くんもそう思うでしょう？





あああああああ
あああああああ
あああつっ
!!?

なっ…

!?



ほ…包丁!?
文化包丁!?

てめえ!
何いきなり
刺して—

なんで逃げるのよ
なんで逃げるのよ
さっき手を差し伸べて
くれたじゃない

あれって
好きってことでしょ
好きってことでしょ
私のこと
好きなんだよね?

奴隷はもう盗人同士
なのでしょ?



大体用事って何よ
基より大事な用なんて
あんたにあるわけないじゃない

あんたは私を愛するために
生まれてきたんだし
あんたは私に愛されるために
生まれてきたんだし

私に告白した
あんたはもう
何もしなくても
いいのよいいんだから

う
あああ

ヒンゴ
間違いないこの女!

異常以上の
盗人同士の
愛憎関係だ

ひっ…

うわああああ
あああああっ!!



くっ……
あまりにも
気持ち悪いので
手離すまじなかつた
……
こいつが深淵川の奴かなら
聞きたいことは
山ほどあるっぞの
……



えっと……
江迎!!

おい
大丈夫か!



うん!!



うん
大丈夫だよ
全然平気

嬉しい
心配してくれるんだね
人吉くん!



でも悪人同士なのに
江遊だなんて
よそよそしいな

江遊って
呼んでよ

私も悪人って
呼ぶからさ



お前...

まさか痛みを
感じぬのか...

まさか!
そりや痛いは
痛いけど

痛みじゃ
なくて

私は愛を
感じるんだ

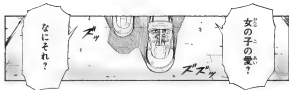
女の子の愛は
だってだって

痛みよりも
ずっとずっと
強いんだから









ヤンデレ？
そ、でもない

僧カト

恋の病を

おずら、おびりますう



母の愛いい？

そんを
胡散臭いもので
あなた

相恩相愛感運動的
フオーエバー及びトゥルーラブ
ハッピーエンド絶無確定な
私と人吉くんの仲を割こうって
いうんですかあ？

やーぬ
私はそーんな野暮な
おぼちやんじやないわよ

ただまあ
惚れた男を
ものにしたいなら

まずは母親くらい
例しとけて話だわ

第61編 「愛だの恋だのほざくのは」

！お母さん！

わかってると言うが
ちやんと手渡しして
やつてくれよ！

俺の腰りを二層もろに
喰らってそいつ！

立つちやあいるが
誰にかおりのダメーシの
はずなんだからな！

「お母さん！」

つたく……
自分を知らずで刺した
娘の心配なんて

あんたは本当に
優しい子だねえ——
わかったわかった！

ちやんと手加減して
あげるわよん

もっとも

足加減は
しないけどっ！

！！

だい はこ
第61箱

「愛だの恋だのほさくのは」

「あんたに魔りの基礎を
教えたのが
誰だか忘れたわけじゃ
ないでしょうに」

なまに
焼が88ミリ砲
喰らったみたいなお
してんのよ 魔術くん

わざとらしい
わよっ











「最下に来たら
あんなにこの胸よ
悲しくん

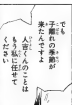
いいから
その

思通いのいいとこに
いかならんかへ



ご体感の通り
わたしい

結構いい感じに
最強ですからあ合



でも
子離れの季節が
来たんですよ

人吉くんのごとは
もう私に任せて
ください



うふ！

思子思いなんですわえ
お母様



十三組を解散し
あつさり集めてくれるが
それが放浪川の
転校してきた理由？



少なくとも
十三組の生徒を皆殺しに
するという

マイナス十三組——
そして琢磨川さんの
夢を

他の転校生の到着を
待つまでもなく
ひとりで実現できる
くらいには☆



お母様おふりさまって
呼よぶな

だよ

含くはみ針はり…!?

め…

呼吸こそくを封ふうじたくらいで
いい男おとこになるところが
小娘こなななのよ

愛あいだの恋こいだの
ほざくのは!

赤子あかこの一人ひとりでも
産うんでからにしま!!

あなたラマーズ流ラムーズりゅうとか
知らないでしょ?

おっ娘おんなちゃん!



私の「寛廣した麻花」って

入部はできないけれど

強固はつけられるんです

いや
江田ちゃん自身の
ことじゃなくってさあ

私が聞きたいのは
マイナス十三組や
球磨川くんのことなんだけど

あと腐らせ方にも
色のバリエーションが
ありましてよ

一気に腐らせたり
じっくり腐らせたり

小規模に
腐らせたり
大規模に
腐らせたり

拡散させて
腐らせたり
浸透させて
腐らせたり

あのか
だから

江田ちゃんの
自己紹介はもう
いいんだって

離れる
お母さん！

そいつ
さつきから

ずっと校舎に
触ってる！！

……構図されても
情報なんて
漏らしませんよ

腐っても
負ですから☆





それが
どうして

こんな拳句に
なるんだよ



元敵じゃねーぜ
マイナス十三組……

過激派！

これから一体
どうなっちゃうんだ
この学園……？



ててて

いったーい

とっさに
地盤を腐らせて
クッションに
したけど

ちよっと
腐えなすぎず
だったかな！



でも私は
こんなことじゃ
諦めないんだから

人吉くんと絶対
結ばれるんだから

人吉くんと絶対
結婚するんだから

人吉くんは私に
手を差し伸べて
くれたんだから

人吉くんは私の
運命の人なんだから――







軍中がことを起こす前に
マイナス十三編——
球磨川の目的が
はっきりしたのは収穫です

・新設クルー13組（1組から—

・13組全員の休校（ネリートと

・おしく教室を崩してしまっ

転校生が全編揃うまでは
見に回るつもりだという
情報も有用でしょう

…かといつて
のんびりはできないよ

生徒会としては
転校生が出揃う前に

できれば今すぐにでも
テリをつけたいよね

そうだ！
この際いっそ
風紀委員会と
同盟でも結ぶか？

めだかちゃんの制敵が
正された今
あいつらと敵対する
理由はねーんだし

…悪くねーけど
今の風紀委員会は
真利くんのネリスマだけで
成り立ってるような
もんだからな！

あいつが退院するまでは
組織だった協力は
してくんねーと思うぜ

だつたら
風紀委員は？

あの人の退院なら
大抵の過激派には
適用するでしょ？

そうだね！
頼めば協力はしてくれる
だろうけど

けどあの人の
軍法だよ

軍法だね

軍法だね

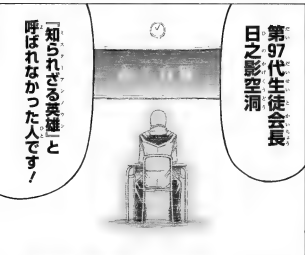
軍法なんだよなあ

軍法！

日之影
三年生を

呼ぼう







喜界島れぼーと
あぶの一まるこれくしょん

みやこのじょうおうど
『くりえいと』

とうそつたいふ

でんじのちからで
ひとのこころを
あやつるよ。
きかいやきんぞくも
おもいのまま。

ひみつだけど
たにんののうりょくを
でんきてきに
ばた一んかして
ちょうぜいすることも
できるんだ。
ぜいりつ
ひゃくば一せんとは
かんべんして…。



次巻、前会長・日之影空洞とは

如何なる人物なのか……!!?



一方、本格的に動き出す
過負荷…!!?

めだかボックス 第8巻

2010年

2010年
12月下旬発売予定!!

■ジャンプ・コミックス

めだかボックス

7「これがフラスコ計画だ」

2010年11月9日 第1刷発行

著 者 西 尾 維 新

©NISIOWISEN 2010

暁 月 あ き ら

©Akira Akatsuki 2010

編 集 ホ ー ム 社

東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
〒101-8050

電話 東京 03(5211)2651

発行人 鳥 嶋 和 彦

発行所 株式会社 集 英 社

東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
〒101-8050

03(3230)6233(編集部)

電話 東京 03(3230)6191(販売部)

03(3230)6076(読者係)

Printed in Japan

製版所 株式会社 コスモグラフィック

印刷所 凸版印刷株式会社

造本には十分注意しておりますが、乱丁・落丁
(本のページ順序の間違いや抜け落ち)の場合は
お取り替え致します。購入された書店名を明記
して、集英社読者係宛にお送り下さい。送料は集
英社負担でお取り替え致します。但し、古書店で
購入したものについてはお取り替え出来ません。
本書の一部または全部を無断で複写、複製する
ことは、法律で認められた場合を除き、著作権の
侵害となります。

ISBN978-4-08-870129-5 C9979